

- 問1 景観を保護する取り組みについて述べた次の説明のうち、多くの自治体で採用されている「景観条例」の具体的な内容として最も適切なものはどれですか。（2017年 静岡県公立入試 類似）
- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. 全国一律の基準に基づき、すべての都市で同じデザインの住宅を建てるように規制する。 | 2. 歴史的な街並みに合わせて、コンビニエンスストアなどの看板の色を地味なものにするよう制限する。 | 3. 観光客を増やすために、街のどこからでも目立つような高層ビルを建設することを推奨する。 | 4. 古い建物をすべて取り壊し、江戸時代の街並みを完全に再現した新しい建物を建てるよう義務づける。 |
|---|---|---|---|
- 問2 夏から秋にかけての降水量が非常に多く、年間の総降水量が二千ミリメートル近くに達する地域が見られます。このような「太平洋側の気候」において、特定の時期に降水量が急増する主な要因として正しい説明はどれですか。（2026年 埼玉県公立入試 類似）
- | | | | |
|----------------------------------|------------------------------|----------------------------------|--------------------------------|
| 1. 暖流である対馬海流の影響で、冬の間に雪雲が発達しやすいため | 2. 冬に北西から吹く湿った季節風が山地を越えてくるため | 3. 夏に南東から吹く湿った季節風や、台風の影響を強く受けるため | 4. 周囲を高い山に囲まれ、湿った空気が入り込みにくいいため |
|----------------------------------|------------------------------|----------------------------------|--------------------------------|
- 問3 日本列島の周辺を流れる海流のうち、太平洋を北上する黒潮（日本海流）から分かれ、九州の北側を通して日本海へと流れ込み、沿岸を北上する暖流の名称を次の中から選びなさい。（2026年 大阪府公立入試 類似）
- | | | | |
|-------------|---------|---------|----------|
| 1. 親潮（千島海流） | 2. 千島海流 | 3. 対馬海流 | 4. リマン海流 |
|-------------|---------|---------|----------|
- 問4 各自治体が作成・配布している、自然災害が発生した際に被害が想定される区域や、避難場所・避難経路などの情報を地図上にまとめた資料を何とといいますか。（2017年 群馬県公立入試 類似）
- | | | | |
|--------|--------|-------------------|---------|
| 1. 路線図 | 2. 地形図 | 3. ハザードマップ（防災マップ） | 4. 等高線図 |
|--------|--------|-------------------|---------|
- 問5 日本列島の周辺海域において、太平洋側を南から流れてくる暖流は、日本の国土にどのような影響を与えていますか。その特徴と影響について正しく説明したものを選びなさい。（2024年 熊本県公立入試 類似）
- | | | | |
|---------------------------------------|--|--|--|
| 1. リマン海流が南下することで、日本海側の冬の降雪量を大幅に増加させる。 | 2. 対馬海流が太平洋側を北上することで、カツオやマグロなどの魚群を運んでくる。 | 3. 千島海流（親潮）が冷たい海水を運ぶため、東北地方の太平洋側に冷害をもたらすことがある。 | 4. 日本海流（黒潮）が暖かい海水を運ぶため、太平洋側の冬の気候が比較的温暖になる。 |
|---------------------------------------|--|--|--|
- 問6 那覇市、大分市、鳥取市の3都市の気候データを比較したとき、那覇市の数値的特徴として正しい説明を選びなさい。（2019年 埼玉県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|------------------------------------|---|--|
| 1. 年平均気温が約16度であり、冬の降水量が非常に少なく乾燥した日が続く。 | 2. 3都市の中で最も年降水量が少なく、夏と冬の気温差が最も大きい。 | 3. 12月から1月にかけて降水量のピークがあり、年平均気温は15度を下回る。 | 4. 年平均気温が23度を超過しており、3都市の中で最も高く、降水量も年間を通じて多い。 |
|--|------------------------------------|---|--|
- 問7 山地と平野の境界に形成される扇状地では、粒の大きな砂や礫（小石）が堆積しているため、河川の水が地下に染み込みやすいという性質があります。このため、扇状地の中央部（扇央）で見られる特徴的な土地利用として、最も適切なものはどれですか。（2020年 大阪府公立入試 類似）
- | | | | |
|-----------------------|----------------------|---------------------|---------------------|
| 1. 地盤の固さを生かした大規模な工業団地 | 2. 低湿な土地を利用した蓮根などの栽培 | 3. 水はけの良さを生かした果樹園や畑 | 4. 豊富な地表水を利用した広大な水田 |
|-----------------------|----------------------|---------------------|---------------------|
- 問8 最上川や木曽川といった日本の主要な河川を、アマゾン川やセーヌ川などの世界の河川と比較したとき、日本の河川の特色として最も適切なものはどれですか。なお、比較の条件として、河口からの距離と標高の關係に着目するものとします。（2023年 愛媛県公立入試 類似）
- | | | | |
|-------------------------------------|-------------------------------------|------------------------------------|---------------------------------------|
| 1. 山地から海岸までの距離が短いため、川の長さが短く、勾配が急である | 2. 平野部が広大であるため、川の長さが長く、流れが非常に緩やかである | 3. 標高の高い山地が多いため、川の長さが非常に長く、勾配が急である | 4. 山地から海岸までの距離が短いため、川の長さが短く、流れが緩やかである |
|-------------------------------------|-------------------------------------|------------------------------------|---------------------------------------|
- 問9 河川が上流から土砂を運搬し、勾配の急な山地から平地へ流れ出る場所や、河口付近において、その土砂が積もることによって形成される地形の形成作用として、最も適切なものはどれか。（2015年 鹿児島県公立入試 類似）
- | | | | |
|--------------|---------------|----------------|--------------|
| 1. 河川による侵食作用 | 2. 波の力による侵食作用 | 3. 地殻変動による隆起作用 | 4. 河川による堆積作用 |
|--------------|---------------|----------------|--------------|
- 問10 津波の浸水想定区域を示したハザードマップを参考に、地域住民が適切な避難場所を事前に検討しています。避難場所を指定・選択する際の考え方として、地理的な視点から最も適切なものはどれですか。（2023年 愛知県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|---|--|--|
| 1. 津波の波の力を直接受けないよう、周囲を強固な壁で囲まれた地下駐車場を第一の候補として選ぶ。 | 2. 想定される津波の高さよりも高い位置にあり、浸水が始まる前に確実にたどり着ける場所を選ぶ。 | 3. 神社などの古くからある施設は、地形に関わらず過去の経験から一律に安全な場所として指定する。 | 4. 避難のしやすさを優先し、想定される津波の高さに関わらず、海岸線から一定の距離（1キロメートル以上）を離れた施設を選ぶ。 |
|--|---|--|--|
- 問11 集中豪雨などが原因で山崩れが発生し、泥・砂・巨石が水と混じり合って、猛烈な勢いで谷や川を流れ下る自然災害を何とといいますか。その名称として適切なものを選びなさい。（2023年 香川県公立入試 類似）
- | | | | |
|--------|--------|-------|--------|
| 1. 火砕流 | 2. 液状化 | 3. 高潮 | 4. 土石流 |
|--------|--------|-------|--------|
- 問12 山口県萩市を流れる阿武川が、海に注ぐ直前で二つの流れに分かれ、その間に挟まれた場所に平坦な市街地が形成されている地理的状況を説明したものとして、最も適切なものはどれですか。（2018年 奈良県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|--|--|---------------------------------|
| 1. 強い風によって海岸の砂が吹き上げられ、長い年月をかけて丘状に積もったものである | 2. 海面の低下や土地の隆起によって、かつての海岸線が一段高い場所に取残されたものである | 3. 川が山地から平地に流れ出す場所に、土砂が扇形に積もってきた傾斜地である | 4. 河口付近で川の流れが弱まり、土砂が積もってきた低地である |
|--|--|--|---------------------------------|
- 問13 「フォッサマグナ」が日本の自然環境において果たしている役割や特徴について説明した文として、最も適切なものはどれですか。（2020年 神奈川県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|--|--|---|
| 1. 九州地方から関東地方まで続く日本最大の断層であり、主に瀬戸内海沿いの険しい地形を形成している。 | 2. 太平洋プレートがフィリピン海プレートの下に沈み込むことで形成された、水深が極めて深い海洋底の溝である。 | 3. 西側にそびえる日本アルプスの東に位置し、地形や地質などの自然環境を東西で大きく分ける境界となっている。 | 4. 火山活動によって噴出した火山灰が数千年にわたって堆積してきた台地であり、関東地方の畑作を支えている。 |
|--|--|--|---|